

「こしの渚苑」 平成30年度 事業計画

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

年間実践目標 ①ご利用者を「尊い」人として支援します。 ②「笑顔」あふれるサービスを提供します。 ③チームリーダーを育成します。 ④「地域」とのつながりを大切にします。

I. 事業活動収支の改善

1 収入 ①稼働率 (%)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
施設介護	97.1	94.1	-3.0	96.5	2.4	97.0	0.5
短期入所介護	95.4	89.9	-5.5	92.3	2.4	90.0	-2.3
通所介護	73.5	70.9	-2.6	66.9	-4.0	65.6	-1.3
居宅介護支援	92.1	92.1	0.0	96.3	4.2	65.7	-30.6
高齢者センター	49.3	33.5	-15.8	34.5	1.0	50.0	15.5

(現状と対策)

施設入所生活介護サービス … 入居者の重度化により「生活の質」向上が困難になってきているが、機能訓練専門職の配置やリハビリ機器の活用で心身機能の維持向上に努めていきます。

短期入所生活介護サービス … 入居予定者のロングショートを積極的に受入れしていきます。さらに看取りの方も家族の協力のもとにできる限り受入れていきます。

通所介護サービス … 利用者減少対策として殿下地区の方や困難な方の利用増に努めます。さらに外出行事を増やすなど社会資源の活用により笑顔を増やしていきます。

居宅介護支援サービス … ほやねっとからの紹介増からケアマネ2名体制を目指します。これにより規模拡大と利用者本位のマネジメントにより在宅生活の継続を支えています。

高齢者生活福祉センター … 要援護者の積極的な受入れ(救護者・更生高齢者等)と自立に向けた支援を行います。又、他施設へ入居する場合は丁寧な引き継ぎを行います。

2 支出 ①人件費率

(事業活動収入、人件費：単位：千円)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
事業活動収入	400,427	397,458	-2,969	398,087	629	399,731	1,644
人件費	209,080	218,195	9,115	221,408	3,213	231,946	10,538
人件費率	52.0%	55.0%	3.0%	56.0%	1.0%	58.0%	2.0%

(現状と対策)

- ・面接会、広告やHPの活用など、あらゆる手段で人材確保に取り組んでいきます。
- ・光熱水燃料費 … 電気・ガス料金改定により増(1,414千円)。デマンド管理を徹底します。
- ・介護用品費 … 状態に合わせた適切な紙パットを使用して経費削減に努めます。

3 職員の定着と確保とキャリアアップ(資質向上)への取組み

- ・積極的な採用取組み … 新卒向け就職説明会等参加、ホームページPR、見学・実習の受入れ
学校訪問(高校8校、専門学校2校)、外国人労働者雇用検討
求人募集用パンフレット作製、入職希望者を紹介した職員に報奨金支給
- ・介護職員の負担軽減 … 介護ロボット導入(リフト、見守り等)、自宅研修導入、雑務支援
- ・介護職員等の待遇改善 … 有給休暇の計画的付与(誕生月休暇からリフレッシュ休暇へ)

4 利用者サービスの向上 … 「笑顔」があふれる生活を支援する

- ・ご利用者を「笑顔」にする取り組み強化(外出、行事及び日常の関わり)
- ・水分摂取量1,500ml/日以上、栄養摂取量1,500kcal/日以上、おむつゼロの推進、歩行訓練の実施
- ・困難なご利用者の積極的な受入れ(成年後見制度等の活用) … 現在25%程度が困難なご利用者

5 地域における公益的な取組

- ・社会福祉法人の減免対象者の積極的受入 [社福減免対象者 … 10名(1,631千円軽減)]
- ・渚カフェ運営(年12回実施) … ボランティアによる支援を依頼

6 年間行事(主なもののみ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
桜花見・花まつり	つつじ花見・こしの魚まつり	ゆりの里公園見学	七夕会・越廼地区夏祭り	BBQ、流しそうめん	敬老会・園芸	運動会・地区秋祭り	文化祭・紅葉狩り	クリスマス会・餅つき	新年会・七草がゆ
2月	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設家族会(年2回開催) ・毎月行事 誕生会開催、季節ごとにイベント食実施 ・地域とのつながり(ボランティア受入、社会奉仕、イコッサこしの等の地域の行事、災害協力、介護教室等) 		<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練(火災想定2回、津波想定1回) ・健康診断(年2回)、インフルエンザ・肺炎球菌予防接種 					
節分・バレンタイン	ひな祭り・バスハイク								

7 理事会への報告

- ・防犯カメラ設置(三谷商事より) 2,266千円(福井市より900千円助成)
- ・サーバー入替(三谷商事より) 1,112千円
- ・新館建設借入金全額返済 142,624千円(返済の為に設備整備等積立金取崩 50,000千円)
- ・施設整備等積立金繰入 50,000千円(3月末予定)

②要介護度

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
施設介護	3.5	3.5	0.0	3.6	0.1	3.7	0.1
短期入所介護	2.8	2.8	0.0	2.5	-0.3	2.1	-0.4
通所介護	1.8	1.6	-0.2	1.4	-0.2	1.2	-0.2
居宅介護支援	2.1	1.7	-0.4	1.7	0.0	1.8	0.1

※ 施設入居者 平均年齢83才1ヶ月

②その他経費(単位：千円)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
水道光熱燃料費	16,133	14,616	-1,517	15,585	969	16,999	1,414
修繕費	23,276	2,592	-20,684	4,289	1,697	5,313	1,024
介護用品費	3,716	3,609	-107	3,819	210	4,135	316

(主な投資)

- ・修繕費 … 新館屋上の再塗装(1,500千円)を行います。
全館照明LED化(550千円)は可能な限り部分改造で経費削減を行います。
- ・固定資産取得支出 … 公用車(軽)購入予定(1,550千円)
受水槽加圧ポンプ入替(3,000千円/H29未実施)

・キャリアパス制度構築

- キャリアパス制度の定着(職員への定期的な周知及び適正な考査の実施)
- 研修、委員会、会議等の開催及び参加機会の確保(勤務表上の配慮)
- 資格取得の為の受験支援(受験対策講座の実施)
- 職層別研修の導入(オンライン動画研修等活用)

- ・依存的にさせない介護の推進(待つ介護の実施)
- ・くつろげる環境の整備(居室及びリビング等)
- ・看取り介護の推進(看取り目標 9割)

1 収入

①稼働率 (%)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
特養	99.2	99.8	0.6	99.8	0.0	99.5	-0.3
短期入所 (予防) デイ	88.6	85.0	-3.6	87.3	2.3	88.0	0.7
居宅介護支援	59.0	67.0	8.0	85.3	18.3	86.0	0.7
グループホーム	99.9	99.6	-0.3	95.5	-4.1	96.0	0.5
小規模多機能	76.8	87.0	10.2	91.6	4.6	92.0	0.4
高齢者福祉センター	27.0	31.0	4.0	32.5	1.5	33.0	0.5
サ高住安寿ホーム	93.0	94.0	1.0	94.5	0.5	95.0	0.5

②要介護度

	平均年齢	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
特養	92.2	3.9	3.8	-0.1	3.9	0.1	3.9	0.0
短期入所	87.7	2.9	2.7	-0.2	2.6	-0.1	2.6	0.0
居宅介護支援	85.2	2.0	1.9	-0.1	1.9	0.0	1.9	0.0
グループホーム	92.8	2.0	1.8	-0.2	1.7	-0.1	1.7	0.0
小規模多機能	91.2	1.9	2.1	0.2	1.8	-0.3	1.8	0.0

2 支出

①人件費率 (事業活動収入、人件費：単位：千円)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
事業活動収入	262,263	282,037	19,774	289,258	7,221	284,662	-4,596
人件費	152,325	167,138	14,813	176,257	9,119	188,055	11,798
人件費率	58.1%	59.3%	1.2%	60.9%	1.7%	66.1%	5.1%

②その他経費 (単位：千円)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
水道光熱費	11,443	11,408	-35	12,300	892	12,000	-300
修繕費	2,893	11,308	8415	2,200	-9,108	6,000	3,800
介護用品費	2,509	2,461	-48	2,424	-37	2,400	-24

(現状と対策)

- ①人件費率：全体で5.1%の上昇(4月より、新卒2名・正看1名)毎年、人件費が上昇しておりますが、退職者も想定されるので、今後も求人活動は継続します。
- ②修繕費：旧館(特養・グループホーム)の老朽化に伴う修繕や重度化に伴う修繕費の増額。
- ③固定資産支出：介護負担軽減(介護ロボット等)を図るための機器の導入に努めます。

(主な投資)

- 「介護負担の軽減」として介護ロボット増台及び新規導入
- ①シルエットセンサー5台増やし計9台活用(特養・ショート・グループホーム)
 - ・利用者様の転倒事故等を未然に防ぐと共に、夜勤職員の介護見守り負担の軽減も図ります。
- ②介護ロボット(介護用腰HALL)を導入。
 - ・介護現場で中腰等での腰に係る負担を軽減し、さらに腰痛予防対策に取り組み、体も心も健康で長く勤められるよう配慮します。

3 人材の採用、定着、育成

- ①人材の採用を勧め、職員の若返りを図り活性化し、正規雇用職員の割合(現在は約50%)を上げます。パート職から正規雇用への促進にも取り組みます。
- ②町外の職員も増加傾向。今以上に安心して勤務できる環境になるよう、職員のニーズを把握します。(冬期間の居住の提供など)
- ③「業務の効率化」 今後は施設全体に無線ランを配置し、最新機器を導入し業務の効率化を勧めます。

4 利用者サービスの質の向上

- ①「尊厳を支えるケア」・・・利用者様一人ひとりの個性・主体性・可能性を尊重して、尊厳を支えるケアを実現します。
- ②「機能訓練強化」・・・日常生活を営むために必要な機能の改善および減退防止のための訓練を今以上に実施します。
- ③「防犯や災害対策強化」・・・防犯では警察直通緊急ボタンを5カ所設置し、利用者様及び職員が安心安全に生活できるよう配慮します。

5 地域における公益的な取組

- ①池田町の福祉関係者と協議を行い、町民のニーズを把握し、必要なサービスに取り組みます。
- ②各種災害時における支援活動に取り組みます。

6 年間行事(事業所合同行事)

4月	5月	6月	7月
桜花見会(敷地の桜)	西山公園散策	ミニ運動会	納涼祭
8月	9月	10月	11月
故郷訪問(墓参り)	敬老会	武生菊人形見学	文化祭
12月	1月	2月	3月
クリスマス会	新年会	節分豆まき	ひな祭り

○幸寿苑らしい行事

- ・裏庭のふき採り作業
- ・近所の梅収穫作業
- ・梅干し、梅ジュース作り
- ・魚釣り大会(裏庭にイケス設置)
- ・野菜収穫(じゃがいも・大根等)
- ・花火大会(幸寿苑中庭)
- ・流しそうめん(幸寿苑中庭)
- ・しめ縄作り

○定期的な行事

- ・家族交流会(年2回開催)
- ・定期健康診断、インフルエンザ予防接種
- ・避難訓練(年2回以上実施)
- ・毎月行事 誕生会、故郷訪問、法話会等

7 理事会への報告事項

- ・除雪機の老朽化に伴う入れ替えの為の購入承認 1,610,000円支出

1 収入 ①稼働率 (%)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
特養	99.4	99.2	-0.2	99.3	0.1	97.0	-2.3
短期入所	91.0	91.9	0.9	89.6	-2.3	93.0	3.4
小規模多機能	85.3	94.3	9.0	95.5	1.2	96.6	1.1
③介護予防支援計画 (件)							
包括支援センター		2,828		2,699	-129	3,360	661

(現状と対策)

【施設介護】 重度者(要介護度4以上)の比率が約8割となり、入院リスク及び介護業務の増が推定される。介護、看護の連携を強化させ「入院不在者」を低減し稼働率を維持したい。

【短期入所】 長期利用者を確保しつつ、空室を避けるようショート利用者を増加させ、稼働率93%以上を確保していく。

2 支出 ①人件費率

(事業活動収入、人件費：単位：千円)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
事業活動収入	261,580	310,469	48,889	311,289	820	324,075	12,786
人件費	175,856	201,906	26,050	209,191	7,285	211,122	1,931
人件費率	67.2%	65.0%	-2.2%	67.2%	2.2%	65.1%	-2.1%

(現状と対策)

・専門外業務(清掃、洗濯等)をパートや近隣高齢者に移行していく事により、介護職員の効率を上げる。

3 人材の採用、定着、育成

- ・新卒者の確保を目指す。 高校卒：3名
- ・離職者を避けるため、職員のメンタルヘルスや職員のライフスタイルの変化に応じた働き方の要望を面談等で吸い上げ、長く続けられる職場の環境整備に努める。
- ・法令遵守マニュアルに基づき、法令並びに社会規範、マナーの遵守についても定期的な職員研修を実施し、コンプライアンス意識の高い職員、組織を育成していく。

4 利用者サービスの質の向上

- ・ユニットケア(個別ケア)の質を高め、入居希望、入職希望者が集まる事業所を目指す。
- ・事業所内の自己評価のみならず、運営推進会議など第三者によるサービス評価を実施する。
- ・地域の社会資源として情報発信をし、地域の高齢者からも頼られる事業所を目指すため行政、他施設及び医療機関と連携し地域の高齢者の生活を支援していく。

5 地域における公益的な取組

- ・地域の認知症高齢者支援の一環として、地元公民館や近隣住民の方々との「認知症高齢者一人歩き見守り模擬訓練」を実施し、高齢者の安心安全な生活に取り組んでいく。

6 年間行事

4月・5月	6月・7月	8月・9月	10月・11月	12月・1月	2月・3月	会議・委員会	その他
お花見・つつじ	七夕会	夕涼み会・敬老会	菊人形観賞	クリスマス・餅つき	節分・ひな祭り	入所判定会議・経営会議・運営推進会議 各種委員会・施設内勉強会(毎月)	消防設備点検・避難訓練(2/年)・防犯訓練 職員健康診断(2/年)・インフルエンザ予防接種
						誕生会	

7 理事会への報告事項

- ・補助金利用 福井市地域介護・福祉空間整備等補助金制度を利用し、防犯カメラ及び非常通報直通装置を設置致しました。合計2,100,600円で、補助金額は1,028千円です。
- ・4WD社用車購入 大雪でサービス提供に支障が発生したため、リースにて4WDの利用者送迎用の乗用車を購入致しました。リース金額は、5年リースで月々58,600円です。

②要介護度

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
特養	4.1	4.1	0.0	4.2	0.1	4.1	-0.1
短期入所	3.2	3.2	0.0	3.0	-0.2	3.5	0.5
小規模多機能	2.7	2.5	-0.2	2.3	-0.2	2.5	0.2

【小規模多機能】 登録者29名を確保する。(平成29年度平均27.7名)

【包括支援センター】 「介護予防支援計画」及び「総合事業計画」を月平均280件行い、内180件以上を自センターで作成することを目標とする。また、重点業務委託(実態把握、地域ケア会議、介護予防教室)を計画どおりすべて実施していく。

②その他経費(単位：千円)

	27年度	28年度	前年差	29年度 (見込)	前年差	30年度 (計画)	前年差
水道光熱費	8,085	8,539	454	9,201	662	9,200	-1
修繕費	928	1,204	276	1,012	-192	1,000	-12
介護用品費	1,588	1,474	-114	1,352	-122	1,447	95

(主な投資)

- ・ユニットケア(個別ケア)を推進していくため、入居者の病状及び体調に合った車椅子等を購入3台(223千円)

- ・キャリアパスに基づき、職員一人ひとりに必要な知識・技術が習得できるよう施設内のみに限らず、外部団体の研修の機会も提供し、社会福祉の専門職としての倫理・資質向上を図る。
- ・職員の意欲向上を目的に人事考課制度を効果的に活用し、施設サービスの質の向上に繋がるよう職員の一人ひとりの成長に必要な指導を行い、次期役職者を育成していく。

- ・ユニットケア(個別ケア)推進のため、外部研修や目的別研修に職員を参加させ、個人的なキャリアアップを含め、より良いサービス提供を目指すための職員教育を充実させる。

- ・産業医の活用
介護職員のストレスチェックを行い、精神的ストレスによる離職を未然に防ぐ。